

『Plus one “+1”』

～タイミングと選択～

昨年より未だ世界規模で猛威を奮っている新型コロナウイルス感染症によって、国民の生活様式も大きく変わり、経済は大きなダメージを受け、多くの中小零細企業は苦しい局面を迎えました。ですが、マイナス面だけではなく時代の流れが一気に進んだことにより、変化を恐れる人、変化に対応していく人で大きく差が出ている状況です。外部要因に左右されるのはいつの時代においても起こりうることです。昨年からの企業もムダをなくし、生産性を上げることに重きを置いています。私はビジネスにおいて1番重要なことは“タイミング”と“選択”だと感じており、このような状況下でも“タイミング”を見極め“選択”し行動することで今の自分に“プラス1”となり成長できるものだと思います。経営また人生においても、小さな決断があれば大きな決断もあると思います。「静」から「動」へと移行行く時代に、着実に一歩前へ自分を動かすことで将来的に大きな“宝”を掴める事となるでしょう。是非この一年を大切にし、共に明るい未来を目指して歩み出しましょう！

【経営力を向上させよう】

新型コロナウイルス感染症により時代の流れが大きく進み、今までアナログに行われていたことが、さまざまな分野でデジタル化が進んだと思われれます。企業もデジタル化時代についていくことが必須となります。また経営の中で「人」をテーマにした経営課題は永遠のテーマです。社員との信頼関係を築くためにも、今の時代にあった手法・テクニックを学び、情熱を持って語れる経営者として成長できるような事業を行い、自社の改革・向上に活かせるように推進してまいりましょう。

【かなべ愛を育もう】

子どもたちに「かなべ」が好き！ここに住みたい、いつかは戻って来たいと思ってもらえることが我々商工会青年部のまちづくりの原点であると考えています。地域を明るくし、もちろん経済を活性化できる事業こそ本年度は必要だと思っております。地元企業とのコラボ企画や他団体、行政と連携も視野に入れつつ、新たな形でのまちづくり事業を自由な発想と選択でこれまで以上のまちづくり事業を行いたいと考えております。

【かけがえのない仲間を作ろう】

限られた時間の中でどれだけ心に残る活動を共に行ったかで、この先同じ地域で商売しながら気兼ねなく会話ができるのではないのでしょうか。楽しいことばかりではなく、苦しい時に本音で話せる仲間を一人でも作れる団体であることを望みます。入部してからの日々で、お互いをもっとわかりあい会話を重ね、将来のかけがえのない仲間を作れるような事業を行いましょ。

行動指針

1. 自分で掴もう

常にアンテナを張り、タイミングを逃すな！

情報過多の時代に、チャンスを見逃すな！

2. 決断しよう

自分の力を信じよう！

最後に決断するのは常に自分です。

3. 行動しよう

行動することで自らの経験となります。

ゼロからプラス1になりマイナスになることはない！

4. 感動を与えよう

人に感動を与えられるように常に本気で取り組もう！

努力を惜しまず、100%力を出し切ろう！

5. 夢を語ろう

夢は叶えるものです。諦めたらそこで終わりです。

夢実現へ目標を持って全力で行動しよう！

～Sプロジェクト～（S:商工会、スマイル、スマート）

【デジタル推進(SNS・HP・LINE・FB)】

今や当たり前のツールですが、若手経営者なら当然使いこなすべきアイテムです。青年部のホームページの一新とSNSの発信を活発に行い、様々なアナログツールから変えていきましょう。そしてデジタル化を推進していき自社に落とし込めるようにしましょう。

【新入部員増強】

新入部員増強は急務となっております。時間の限られた団体で部員減少は大打撃です。部員一人一人が共に成長しあえる仲間を探し、入部してからのフォローも忘れずに、青年部活動を活発に行いましょう。まずはリストアップし、入部ツールを作成・使用して計画的に進めていきましょう。

【出席率向上】

例会や委員会に出席する事で、一つでも新しい発見ができます。それは自分の本気度によるものだと思います。自社に置き換えて考えてみてください。経営者としての訓練がここにはあります。自分のものにするかしないかは「あなた」次第です。まずは積極的に出席を試みましょう。